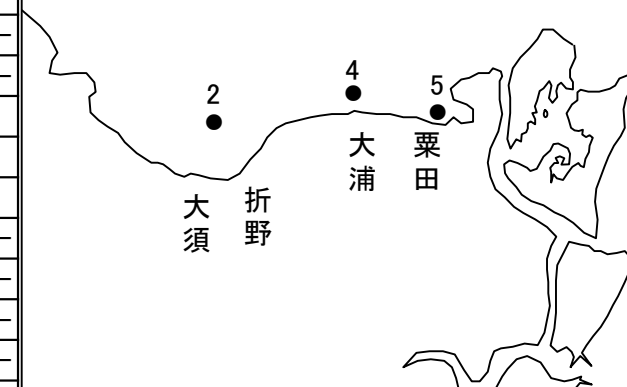


令和7年度 北灘 有害有毒プランクトン調査（6月19日調査） 徳島県水産研究課

St.	採水時刻	採水層 (m)	水温 (℃)	塩分	透明度 (m)	細胞/mL			
						シャットネラ オバータ	アレキサンドリウム sp.	ディノフィシス アキュミナータ	ディノフィシス ロツンダータ
2	09:50	0-5			10.7	-	-	-	-
		0	21.06	32.02					
		1	20.70	31.97		-	0.53	-	-
		5	20.37	31.95		-	0.05	-	-
		10	19.82	31.99		0.01	-	0.03	0.01
		15	19.49	31.97					
		20	18.96	32.07					
		B-1	18.30	32.22		-	-	-	-
4	09:04	0-5			10.1	-	-	-	-
		0	22.49	31.88		-	0.02	-	-
		1	21.88	31.90		-	0.04	-	-
		5	21.12	31.94		-	0.08	-	-
		10	20.45	31.95		-	0.06	-	-
		15	19.52	32.02					
		20	19.13	32.05		-	0.04	-	-
		25	18.71	32.30					
		30	18.27	32.46		-	-	-	-
		35	17.42	32.51					
		40	17.37	32.52					
		B-1	17.37	32.52		-	-	-	0.01
5	09:21	0-5			9.3	-	0.03	-	-
		0	22.00	31.86					
		1	21.49	31.90		-	0.44	-	-
		5	20.42	31.94		0.01	0.07	-	-
		10	19.67	31.99		-	-	-	-
		15	19.33	32.01					
		20	19.07	32.09					
		25	18.72	32.26					
		30	18.74	32.49					
		B-1	17.70	32.47		-	-	-	-



備 考

・有害種のシャットネラ オバータが検出されましたが低密度でした。

・麻痺性貝毒原因種を含むアレキサンドリウム属が検出されましたが低密度でした。

・下痢性貝毒原因種のディノフィシス属が検出されましたが低密度でした。

・珪藻はキートセロス属主体で、前回調査時より増加しました。

珪藻細胞数 St.4(0-5m): 842cells/ml